山口短期大学

日本語別科

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL OF YJC

YJC 山口短期大学

Yamaguchi Junior College

山口短期大学

情報メディア学科 / 児童教育学科（幼児教育学専攻・初等教育学専攻）

山口短期大学は、山口県防府市（JR 新山口駅から山陽本線で 10 分のＪＲ大道駅から徒歩７分）に 1967 年山口工業短期大学として開校し、開校以来約 5,800 名の卒業生を輩出しています。

アジアの留学生を 1999 年以来積極的に受け入れています。カリキュラムに留学生のための日本語科目を設け、きめ細かい指導を行っています。

本学は**情報メディア学科**及び**児童教育学科（初等教育学専攻・幼児教育学専攻）**の 2 学科を設置し、取得可能免許として、情報メディア学科では上級情報処理士、ウェブデザイン実務士、IT パスポート等。児童教育学科では保育士証、幼稚園教諭二種免許、小学校教諭二種免許、ピアヘルパーがあります。

■ 情報メディア学科の教育の特色

情報システム開発やロボットのスペシャリストを養成する！

今日の情報化社会を支える ICT の基礎を学び、それを応用する力を養います。専門領域における学びを深化させ、多様化する情報化社会において、先端的な専門知識や技術を駆使し、豊かな心を持って社会に貢献できる人材を育成します。

○ IT 実践コース

情報化社会の更なる発展に伴い、産業機器開発部門の充実が必須となっています。このコースでは電子・機械・制御理論を習得してロボット製作などの実践教育を通して、産業機器開発の技術者を養成し開発部門で活躍できる人材を育成します。

○ Society 5.0 コース

データ駆動型社会（Society5.0）の到来に対応できる力を養うため、データサイエンス・AI・IoT の知識について学びます。

■ 児童教育学科（幼児教育学専攻・初等教育学専攻）の教育の特色

□ 幼児教育学専攻

実践力を養い、子どもたちの喜びに共感できる保育者を育成

乳幼児の保育や教育を学びます。実践力を養い、子どもに寄り添い、地域と共に手を取り合って子どもたちを育てていける保育者や教育者を育成します。

○ 保育者養成コース

保育所や幼稚園など、保育現場で働くための実践力を養います。（保育所・幼稚園就職ガイダンス・実習など）

○ 四年制大学編入コース

本学で学んだ保育実践力をさらに進展させるために編入学や進学を目指す人を支援します。（面接や小論文指導、受験教科学習支援）

○ ヒューマンサポートコース（人間支援者育成コース）

子どもから高齢者・障がいがある方への支援について学び、実践力を身に付けます。（施設実習やボランティア活動）

□ 初等教育学専攻

教科指導を実践的に行い、子どもに寄り添える教育指導者を育成

小学校の教育や幼児の保育を学びます。

実践力を養い、子どもに寄り添え、地域と共に手を取り合って子どもたちを育てていける教育者や保育士を育成します。

○ 小学校・幼稚園免許取得コース

小学校や幼稚園など、教育現場で働くための実践力を育成します。（４週間の教育実習、教員採用試験対策講座など）

○ 四年制大学編入コース

本学でつかんだ教育課題をさらに進展させるために編入学や進学を目指す人を支援します。（面接や小論文の指導、受験教科の学習指導など）

○ 教育教養コース

児童教育全般について学び、地域社会や子育て支援に貢献する人を育成します。

日本語別科

2019 年 4 月開設　大学受験のための日本語習得

2019 年 4 月に、山口短期大学日本語別科を開設しました。山口短期大学日本語別科は、山口短期大学または、他の大学に入学を志望する外国人に対して日本語および日本事情を習得し、国際社会で貢献できる人材を育成します。授業は、ＪＲ博多駅より徒歩 7 分という大変アクセスがよい「山口短期大学博多キャンパス」で行います。

■ 修業年限・募集人員（入学時期）

２年コース・50 名（4 月）

■ 出願資格

次の各項のいずれにも該当する者は出願することができます。

外国籍を有していて、次の各号の一に該当し、国際交流基金と日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験（JLPT）」N4 またはこれと相当以上の日本語力を有していると認められる者。

（1）外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した（または修了見込みの）者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。

（2）本学において、個別入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 18 歳に達していること。

※日本国内の他の日本語教育機関に在籍した期間が 1 年を超える者は出願できません。

■ 選考方法

書類審査（ただし、日本国外在住者には、本学が必要と判断した場合は、志願者本人、経費支弁者等に対して、インターネット経由の TV 電話等による確認（インタビュー）などを行います。）

＊日本国内在住者には面接も実施します。

■ 学納金等

項目	金額	納入時期
入学検定料	10,000 円	出願時
入　学　金	100,000 円	入学手続時
授　業　料	前期（1 年次）270,000 円	入学手続時
	後期（1 年次）270,000 円	9 月 30 日
	前期（2 年次）270,000 円	3 月 31 日
	後期（2 年次）270,000 円	9 月 30 日
預　り　金（学災保険料 1,750 円）	1,750 円	入学手続時

＊その他テキスト代等実費が別途必要となります。

出願に関する詳細は、別冊「募集要項」でご確認ください。

■教育内容

学年暦

前期		後期	
4月	・入学式 ・オリエンテーション ・プレイスメントテスト ・授業開始 ・歓迎会	9月	・授業開始
5月	・生活教育（留学生ガイダンス） ・中間テスト	10月	・交流会
6月	・日本留学試験（EJU） ・交流会（本科留学生）	11月	・学園祭 ・日本留学試験（EJU） ・中間テスト
7月	・七夕 ・日本語能力試験（JLPT） ・期末テスト	12月	・日本語能力試験（JLPT） ・冬休み ・忘年会
8月	・夏休み ・交流会	1月	・学外活動 ・期末テスト
		3月	・修了式

カリキュラム

	科　目　名	学　期	授業形態	単位数
1年次	日本語Ⅰ(文法)	前	演習	4
	日本語Ⅰ(読解)	前	演習	4
	日本語Ⅰ(作文)	前	演習	4
	日本語Ⅰ(聴解)	前	演習	4
	日本語Ⅰ(会話)	前	演習	4
	漢字Ⅰ	前	演習	2
	試験日本語演習Ⅰ	前	演習	2
	チュートリアルⅠ	前	講義	2
	日本語Ⅱ(文法)	後	演習	4
	日本語Ⅱ(読解)	後	演習	4
	日本語Ⅱ(作文)	後	演習	4
	日本語Ⅱ(聴解)	後	演習	4
	日本語Ⅱ(会話)	後	演習	4
	漢字Ⅱ	後	演習	2
	試験日本語演習Ⅱ	後	演習	2
	チュートリアルⅡ	後	講義	2
2年次	日本語Ⅲ(文法)	前	演習	4
	日本語Ⅲ(読解)	前	演習	4
	日本語Ⅲ(作文)	前	演習	4
	日本語Ⅲ(聴解)	前	演習	4
	日本語Ⅲ(会話)	前	演習	4
	漢字Ⅲ	前	演習	2
	試験日本語演習Ⅲ	前	演習	2
	チュートリアルⅢ	前	講義	2
	日本語Ⅳ(文法)	後	演習	4
	日本語Ⅳ(読解)	後	演習	4
	日本語Ⅳ(作文)	後	演習	4
	日本語Ⅳ(聴解)	後	演習	4
	日本語Ⅳ(会話)	後	演習	4
	漢字Ⅳ	後	演習	2
	試験日本語演習Ⅳ	後	演習	2
	チュートリアルⅣ	後	講義	2
	計			104

日本語	文法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	習熟度に分け、日本語の文法構造並びに、運用能力が身につくよう指導します。文法構造などを学び、コミュニケーションの場で実践的に使えるように指導します。より高度な文法構造を理解し、日本語能力試験(N3以上)に出題される文法を中心に学習します。
	読解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	語彙、文法などを確認し、読解能力の向上を図ります。また、日本語能力試験の対策も行います。
	聴解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	簡単な日本語表現が聞き取れるようになることを目標とした指導を行います。日本語能力試験対策授業を行います。
	会話Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	文法の時間に学習した文型を使い、日本人と円滑にコミュニケーションがとれるように学習します。口頭発表の練習も行い、コミュニケーション能力の向上を図ります。
	作文Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	日本語の文法運用能力が向上するよう、作文指導を行います。後期からは、小論文指導を行い、大学進学のための小論文対策授業を行います。
漢字	漢字Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	漢字の読み方や意味を学習し、日本語の能力を高めます。また同時に、日本語能力試験対策も行います。
試験対策	試験日本語演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	日本語能力試験や日本留学試験の合格に向けた対策授業を行います。
教育指導	チュートリアルⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	主に、専任教員による学習指導と補充教育を行います。生活や進路に関する指導や相談も行います。

日本語別科生への支援

大学との連携や日本で学ぶための学習支援や生活支援

■　九州情報大学との連携（山口短期大学と九州情報大学は姉妹校です）

山口短期大学博多キャンパスは、九州地区最大のＪＲ博多駅から徒歩７分の所にあり、交通アクセスがとてもよい場所にあります。

山口短期大学の姉妹校「九州情報大学（太宰府キャンパス）」へは山口短期大学博多キャンパスから、地下鉄、西鉄電車で最短50 分で行くことができ、附属図書館などの施設を利用することができます。

また、学園祭などの行事にも参加できます。

■　山口短期大学日本語別科修了生への特典

山口短期大学日本語別科修了者が山口短期大学に入学（進学）する場合は、山口短期大学独自の奨学金給付があり、情報メディア学科においては、初年度納入金 1,180,000 円から 700,000 円に減額されます。

ただし、2025 年度入学の場合に限ります。

■　住居の紹介

山口短期大学日本語別科には専用の寮はございません。本学において、安心できる不動産業者を紹介しますので、お問い合わせください。山口短期大学博多キャンパス近郊の家賃は 2.5 万円程度からです。

ようこそ！日本へ！福岡へ！山口

山口短期大学は、1999 年より、アジアの留学生を積極的に受け入れてきました。卒業生は 265 名にのぼります。

正規カリキュラムに留学生のための日本語を設置するとともに、留学生の日本語力によっては、専任教員による個別課外授業を実施するなど、きめ細かい指導を行ってきました。

この経験を活かし、2019 年度、日本語別科を開設しました。日本語別科でも、全 16 科目のうち、主要科目は、本学の語学担当専任教員が指導します。読み、書きを中心に、聞く、話す力を総合的に身に付け、大学受験のための日本語能力の修得を目指します。

山口短期大学
理事長･学長　博士（情報工学）
麻生　隆史

Access（山口短期大学博多キャンパス）

暮らしやすい街「福岡市」。授業は、その「福岡市」でも交通アクセスのよい博多キャンパス（JR博多駅から徒歩７分）で実施。

山口短期大学 情報メディア学科・児童教育学科

山口県防府市

1967 年山口工業短期大学とし設立、情報メディアと児童教育学科を有し、「国際化」「情報化」「地域に開かれた大学」を提唱しており、留学生の卒業数は約 300 名にのぼります。

九州情報大学 経営情報学部

福岡県太宰府市

1998 年「経営」と「情報」の融合をめざす「経営情報学部」を有する大学として設立。
これまでの留学生の受け入れは 800 名にのぼります。

■ 山口短期大学博多キャンパス

山口短期大学博多キャンパスが位置する福岡市は、九州地区の行政・経済・交通の中心地であり、同地区最大の人口（約 165 万人 2024 年 5 月現在）を有しています。東京や大阪に比べ、物価、家賃が安く、大変生活しやすいことが魅力の一つです。また、九州地区最大の駅でもあるＪＲ博多駅から徒歩で７分という大変交通の便が良いところにあります。

山口短期大学博多キャンパス　　JR 博多駅筑紫口から徒歩７分

〒812-0013　福岡市博多区博多駅東１丁目 19 番 18 号

学校法人第二麻生学園

山口短期大学
日本語別科係

https://www.yamaguchi-jc.ac.jp/nihongobekka/

〒747-1232
山口県防府市台道 11346-2
TEL 0835-32-0138
E-mail　bekka@yamaguchi-jc.ac.jp